

業務内容詳細

1. WEB サイトの概要(現状説明)

(1) 対象サイト

会社がタイ王国バンコクに設置したタイ事務所の WEB サイト（以下、「本サイト」という）のリニューアルを行う。サイトの URL は以下のとおりである。

<http://www.tho.tokyo-trade-center.or.jp/>

(2) CMS 及び FTP ツールについて

会社では、CMS として Movable Type (version 6.5.0 ; クラウド版) を導入している。現状、CMS では、主にお知らせの更新を実施している。CMS 化していないページは、以下の流れで更新を行っている。

- ① 会社が要件を整理し、保守委託事業者に伝達する。
- ② 保守委託事業者が要件を整理し、コーディングを行う。
- ③ 保守委託事業者が、テスト環境へアップロード後、会社への確認を要請する。
- ④ 会社担当者からの承認連絡を行う。
- ⑤ 保守委託事業者が、FTP ツールを用いて、本番環境へアップロードを行う。
- ⑥ 保守委託事業者から会社へ完了報告を行う。
- ⑦ 会社担当者が確認した旨の連絡を行う。
- ⑧ 保守委託事業者にて案件をクローズする。

Movable Type のライセンス料は、会社が代理店と別途契約している。

(3) WEB サーバ

本サイトの WEB サーバには、Amazon Web Service を利用している。Amazon Web Service は、代理店と会社が別途契約している。

(4) SSL 証明書

本サイトの中で、以下のサブドメインは SSL 証明書を会社にて取得し、https 通信でページが提供されている。

<https://www.topics.tho.tokyo-trade-center.or.jp/>

(5) 使用言語

日本語、英語及びタイ語にて更新している。

本サイト右上のヘッダー部で、言語切替ができるようになっている。

(6) 更新場所

本サイトの更新は、会社国際事業課（千代田区神田和泉町）、会社タイ事務所（バンコク）及び現在保守契約している委託事業者（都内）が実施している。

2. プロジェクト管理

(1) 運営体制の整備

受託者は、契約締結後ただちに委託業務を履行するのに必要な人員を確保するとともに、業務責任者（不在の場合に業務を代行する者も含む）、作業体制及び連絡体制について、公社に報告すること。作業体制は、少なくとも以下の者を含む3名以上の体制で実施すること。

役割名称・人数	役割の内容
プロジェクトマネージャ・1名	公社に対して、計画及び実績を報告し、遅延及び発生課題についての基本的な説明責任を果たすこと。
主任担当技術者・1名	システム構築作業を行うにあたっての現場責任者となり、公社との打ち合わせには、原則として必ず出席するものとする。また、主任担当技術者は、担当技術者を監督する。
担当技術者・1名以上	主任技術者の指導・監督のもと、システム構築作業を実施する。
担当デザイナー・1名以上	主任技術者及び担当技術者と協力して、サイトデザインについての専門家の立場から制作・助言を行う。
その他、受託者が必要とする者	受託者が必要とする役割を果たす事項とする。

(2) 業務スケジュールの作成及び提出

受託者は、契約締結後ただちに契約期間中の業務スケジュールを作成し、公社に提出すること。業務スケジュール作成にあたっては、任意様式による「工程表」を作成し、公社の承認を得ること。

(3) 業務内容報告書の提出

受託者は、毎月の業務内容報告書を翌月10日までに公社に報告すること。なお、様式は任意様式とするが、上記(2)にて作成した工程表に対する予実報告を含めるものとする。

3. 構築環境

(1) CMS

上記1(2)記載の環境とは別に Movable Type の環境を構築すること。Movable Type は、ソフトウェア版を調達し、公社の AWS 内にインストールすること。受託者が必要とする場合は、現行の環境をエクスポートしたファイルを提供する。リニューアル完了後、現行の Movable Type の契約更新を止めるものとする。なお、本業務委託期間中に必要な Movable Type のライセンス料については、見積りに含めるものとする。

Movable Type のスペックは、以下の要件を満たすものとする。

- ・ 1CPU (1.6GHz 相当)
- ・ メモリ 2GB
- ・ ディスク 10GB
- ・ Web サーバー Nginx

(2) WEB サーバ

上記1(3)記載の Amazon Web Service を引き続き使用するものとする。ただし、受託者がこの環境とは別に検証環境を構築することを遮るものではない。なお、検証環境を別途構築する場合は、公社に対して、当該検証環境のセキュリティ対策内容を書面及び口頭にて説明するものとする。

(3) SSL 証明書

公社が調達する SSL 証明書に基づき、実装作業を行うこと。

(4) FTP ツール

リニューアルによって制作するコンテンツのうち、Movable Type のカスタマイズ対象外となるページについては、FTP ツールを用いて、WEB サーバに構築するものとする。その際に用いる FTP ツールのライセンス料が発生する場合は、見積りに含めるものとする。なお、FTP ツールを介した本番環境への更新は、受託者のみが行い、公社は使用しないものとする。

(5) アクセス解析ツール

本サイトを、Google Analytics を用いてアクセス解析する。必要なタグの情報は、公社から支給する。

4. 制作及びカスタマイズの詳細

(1) 制作及びカスタマイズの概要

本業務における制作は、大別すると、以下の3業務である。

- ①Movable Type のカスタマイズ
- ②上記①のカスタマイズプログラムを使用した制作
- ③Movable Type を用いないページの制作

(2) リニューアル後のコンテンツと階層構造

リニューアル後の最終的なコンテンツと WEB サイト上の階層構造は、下表の内容を予定している。

第1階層	第2階層	第3階層	第4階層	日本語	英語	タイ語	CMS	記事	外部サイト	移植
1. トップページ				○	○	○	○			
	ト	(1)お知らせ一覧(扉)		○	○	○	○			
		└	お知らせ(個別)	○	○	○	○	○		
	ト	(2)セミナー・イベント情報		○	○	○	○			
	ト	(3)ASEAN 現地支援メニュー(扉)		○	○	○	○			
		ト	①経営相談(扉)	○	○		○			
			ト ア. サービス詳細	○	○		△			○
			ト イ. 相談事例<相談分野別>	○	○		○	○		
			└ ウ. FAQ	○	○		△			
		ト	②ビジネスマッチング(扉)	○	○	○	×			
			ト ア. サービス詳細	○	○	○	△			○
			ト イ. マッチング事例<業界別>	○	○	○	○	○		
			└ ウ. FAQ	○	○	○	△			
		ト	③施設利用	○	○	○	×			○
		└	④TokyoSME サポートデスク	○	○		×		○	
		(4)ASEAN ビジネスコラム(扉)					○			
		ト	TokyoSME ブログ	○			○	○		
		ト	タイビジネス基本情報	○			△			
		ト	タイビジネス動画	○			○	○		
		└	東京の企業情報(扉)	○	○	○	○			
		└	個別企業情報	○	○	○	○	○		○
	ト	(5)タイ事務所について		○	○	○	×			○
	ト	(6)問い合わせフォーム		○	○	○	×			

ト	(7)メール配信登録・解除	○	○	○	×			
ㇿ	(8)サイトポリシー	○	○	○	×			○

【凡例】

日本語 : 日本語での構築が必要なコンテンツに○を付している。

英語 : 英語でのコンテンツが必要なコンテンツに○を付している。

タイ語 : タイ語での構築が必要なコンテンツに○を付している。

CMS 欄 : CMS にてカスタマイズし、WEB 技術に精通していない公社の担当者が更新できるようにする必要があるものに○を付している。

ディレクトリ関係から、CMS に組み込むコンテンツとするが、メンテナンス時に公社の担当者が行えないようなコーディングで構築しても構わないパーツに△を付している。

CMS 内に構築しなくともよいページに×を付している。

記事欄 : リニューアル後、記事 (ページ) を追加できるように構築するページに○を付している。

移植欄 : 現サイトのコンテンツを流用することができるページに○を付している。

(3) 各コンテンツに関する注意事項

上記 (2) 表内の各コンテンツに関する注意事項は、以下のとおりである。

- ・階層の名称に (扉) を付記しているページは、各当該ページの下層ページの更新時に、Movable Type の再構築に伴い、更新内容を当該ページにも反映するようにカスタマイズをする必要があるメニューを指す。
- ・1. (3) ①イ. 及び②イ. の相談分野別、業界別は、それぞれ5種類程度に分類し、記事更新時に分類を選択することで、各分類別の下層ページ (その分類の情報だけがまとまっているページ) へ遷移することもできるようにする。
- ・タイビジネス動画で掲載する動画は、公社にて、Youtube にアップロードし、タグを Movable Type に登録することでサイト訪問者が閲覧できるようにする。
- ・(6) 問い合わせフォームは、https 対応を必須とする。
- ・日本語、英語、タイ語のすべての原稿は、公社が支給する。ただし、挿絵や写真等、訴求効果を高めるために必要なものについては、受託者にて用意すること (写真素材等の購入にかかる費用は、本サイトの規模に基づき、予め受託者にて見積もること)。
- ・全てのページのヘッダーには、ページ内検索機能を設けること。

(4) Movable Type のカスタマイズ

履行場所において、公社担当者（東京及びタイ王国・バンコク）と打ち合わせを行い、カスタマイズ要件定義を行う。なお、タイ王国・バンコクの担当者は、公社が導入しているテレビ会議システムを用いて参加することを原則とする。

設計書に落とし込み、公社の書面による承諾を得て、コーディング等構築作業を行う。

（５）Movable Type カスタマイズプログラムを使用した制作

上記（４）にて構築したプログラムをもとに構築を行う。ただし、「記事」コンテンツは、初回の１件分程度のみを構築し、以後は、構築後、公社にて追加していくものとする。

（６）Movable Type を用いないページの制作

上記（４）及び（５）の対象とならないページについては、個別にコーディングを実施するものとする。その際も、モック等によって、予め公社の書面による承諾を得てから実装作業を行うものとする。

（７）マニュアルの作成

公社向けに、管理者用及び更新作業員用にマニュアルを作成するものとする。

特に、記事ページについては、全てのカスタマイズ画面ごとに、更新方法を明記したマニュアルを整備すること。それ以外のページについては、更新作業員が知っておくべき共通ルール等を記載すること。マニュアルは、日本語で作成すること。また、専門用語等を極力避け、日本語ネイティブでない者にも分かりやすい表現とするよう留意すること。

（８）操作研修の実施

公社更新作業員向けに、テレビ会議システムを用いて、公社タイ事務所の担当者に Movable Type 及び必要なツール等の操作研修を行うこと。実施回数は、２回×３時間程度を限度とし、公社と協議の上、契約期間内に実施するものとする。

5. 保守・運用業務

（１）既存サイトの保守

既存サイトの軽微な修正対応を行うこと。

更新は、原則として、公社から依頼した日の翌週末までに実施するものとする。ただし、内容に応じて、それによりがたいもの及び年末年始においては、受託者と公社が協議の上決定するものとする。

（２）移行作業時における既存サイトへの処置

リニューアルサイトへ切り替える際に、既存サイトに対して必要な処置を行うこと。

(3) 特別保守

文言の修正やレイアウト変更を含まない画像差替え以外の修正については、本件業務の保守対象外とする。その場合は、特別保守業務として、別途受託者と契約し保守するものとする。なお、特別保守の納期等は、当該別途契約締結する際に、都度定めるものとする。

6. ライセンス料

本業務の遂行のために必要な以下のライセンスは、受託者の負担とし、応札額に含めるものとする。

- (1) Movable Type の令和2年3月31日までのライセンス
- (2) その他本業務の遂行のために必要なソフトウェアライセンス